

BLSO Provider Course

～産科救急は、病院前から集中治療室までの「コラボ」医療の原点！！
救急救命士・ER／ICUチーム・周産期／新生児チームのコラボレーション～

産科救急がメディアに取り上げられる中、重症管理の難易度の高さ等、産科や新生児科だけでは対応困難なケースも見受けられます。救急救命士、救急集中治療の医師看護師、麻酔科や手術室看護師まで含めて全力を注がなければ、母体を救命することはできません。また救急医は、産科救急、特に出産時の対応を苦手としており、救急医療従事者の産科救急に対するレベルアップが急務です。

BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では 734 件/年の施設外分娩事例を救急隊が収容しています (2010 年調査)。また、外傷や内科疾患で ER に搬送される妊婦は珍しくなく、大規模災害では専門科問わず妊産婦救急に対応する必要があります。本コースでは、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを 1 日かけて講義と実習で学びます。日頃は産科医療に関与してないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急の看護師・医師などを対象としたプログラムです。

今回、第 23 回日本臨床救急医学会総会学会長の田中秀治先生にお力添えにより、BLSO プロバイダーコースが開催できることになりました。

皆様の周産期救急に対する苦手意識が少しでもなくなり、妊産婦や新生児に適切な対応ができ、各地域の MC において妊産婦について議論できるよう、多数の御参加をお待ちしております。

日時：2020 年 6 月 5 日 (金) 8:30～18:00 予定 (総会初日)

定員：24 名予定 費用：18,000 円 (学会参加費は含まれていません)

場所：国士館大学 世田谷校舎 (決定者には後程詳細を送ります)

申し込み方法：以下の URL の受講生募集フォームから御応募ください

<https://my.formman.com/t/pdUP/>

※注釈を読みながら入力して下さい！携帯アドレスで登録できません。

募集期間：2020 年 3 月 31 日 24 時まで

※申し込み順での受講決定ではありません。申込者多数の場合は、職種や地域性を加味し受講決定させていただきますので、御了承下さい。

問い合わせ先：筑波大学附属病院 救急集中治療科 小山泰明 029-853-3900 (代表)